

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8210
担当部課名	総務部	総務	課	法制 班
事務事業名	例規集管理更新費		事業コード	

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 章	事業開始年度
基本施策名	第 節	~ 63 年度
施策名	第 施策	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
年4回の例規集の追録加除を行うとともに、例規データベースシステムを導入する。これにより、庁内LAN接続パソコンから条例、規則等の参照が可能になり、検索に係る時間が短縮される。また紙ベースの例規集数を削減でき、加除作業が軽減する。		業務上市例規集を利用検索する市職員等	
		対象数	約5,000人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
例規データベースシステムを導入し、庁内LAN接続パソコンでの例規集及び現行法令の検索参照を可能にした。紙ベースの例規集については、年度当初の860部から180部に削減した。またシステムのデータを利用し、インターネット上で例規集の公開を行った。			
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度 ~ 年度

4 評価指標

指標名	加除作業削減時間 (単位 時間)	用語検索に係る短縮時間 (単位 分)
指標式	紙ベースの例規集削減前に加除にかかっていた時間(360時間) - 加除作業時間数 (=削減時間)	紙ベースの例規集での検索時間(7分) - 例規データベースでの検索時間 (=短縮時間)
指標設定の意図	例規集加除に係る作業の削減時間をみる。	1つの例規の中で1用語を検索する場合の検索時間について、例規ベースの導入により短縮された時間をみる。

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	0	0	a 156	b 150	180	
指標	0	0	c 6	d 6	6	
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	19,405	28,168	11,305	18,830	13,661
	人員・時間数	(360時間)	(360時間)	(204時間)	(210時間)	(180時間)
	人件費	1,505	1,505	853	878	752
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	20,910	29,673	12,158	19,708	14,413
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1) 達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 102.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
a	156.0	c	6.0
b	150.0	d	6.0
$\times 100 = 104.0\%$		$\times 100 = 100.0\%$	
		e	f
		$\times 100 =$	
理由 :	例規データベース導入後、紙ベースの例規集数の大幅な削減を行ったため、目標を達成できた。		

(2) 必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	庁内でのパソコン設置台数の増加、庁内LANの整備がおこなわれていく中で、例規集のデータベース化を行っていくことは、情報化推進の流れに適応した事業といえる。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3) 経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	加除作業に係る作業が軽減された。紙ベース例規集を多数保有するよりも、例規データベースを導入して、紙ベース例規集を削減したほうが費用は安く済む。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4) 事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	本市が制定した条例、規則等の編さんは、内容的に本市で行うべきもの
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5) 市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	システムのデータを利用し、ホームページ上での例規集の公開を行ったため、市民等一般の利便性が増した。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6) 有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 B ▼	A : 有効である	理由 :	市の施策の実施のために必要な条例、規則等の改正等に係る事務を行っていく上で例規ベースの検索機能、新旧対照表作成補助機能等は有効である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> <p>紙ベース例規集については、利用状況等に応じて、削減を行う。</p>
	コスト改善余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> <p>紙ベース例規集の削減により追録費用を削減できる余地がある。</p>

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	例規集のデータベース化は他の自治体でも推進してゆく流れにある。本市が例規集の交換を行っていた59市町のうち30市は13年度末までに例規集のデータベース化を行っている。
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	例規集のデータベース化は、一定の成果を上げてきた。今後は、紙ベースの例規集の削減を更に図り、また規則等の公布をできるだけ速やかに行えるよう、庁内体制を整えるとともに、職員の意識の改革を促し、データベースのリアル更新を目指したい。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--